

原作○W. シェイクスピア『テンペスト』

颱風奇譚

作○ソン・ギウン 演出○多田淳之介

キラリふじみパトリー 新作 日韓共同制作

【東京公演】

会期○2015年11月26日(木)↓29日(日)

会場○東京芸術劇場 シアタールイースト

【富士見公演】

会期○2015年12月4日(金)↓6日(日)

会場○富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ マルチホール

出演○チョン・ドンファン、チョン・スジ、パク・サンジョン、佐山和泉

小田豊、永井秀樹、山崎皓司、大石将弘、夏目慎也

ペク・ジョンソン、マ・ドウォン、チョ・アラ、伊東歌織

KIRARI FUJIMI

Design: Satoru Machiguchi + MATC&Co.

태풍기담

ああそうだ、この物語のものは神話なんだ

2013年にソン・ギウン氏と共作した『가모메カルメギ』は韓国で東亜演劇賞という大きな賞を頂き、翌2014年には日本公演も行うことができました。1930年代の日帝朝鮮を描いた作品を日韓で上演したことは、お互いの気持ちはわからない、ということをもっと肌で感じる体験でした。こう言うとなんだか未来が無いように思えますが、関西人の気持ちは関東人にはわからないし、埼玉人の気持ちは千葉人にはわからないのと同じことで、つまり、日本人と韓国人は、お互いの気持ちはわからないけれども、東アジア人の気持ちを共有しているのです。国際交流というのはお互いの境界線を越えることではなく、境界線をなくすことです。『颱風奇譚』はシェイクスピアの『テンペスト』を1920年代の南シナ海の島に置き換えた日韓共作、いや、東アジア人達の作品です。私たちの歴史から、東亜演劇の新しい歴史を始めます。多田淳之介

美術：鳥次郎 美術助手：角浜有香、沼田かおり 舞台監督：ク・ボンファン 照明：岩城保 音楽：音響：チョン・ヘス ドラマトゥルク：マ・ジョンファ
演出協力：ミン・セロム 演出助手：チョン・ヒョン 翻訳：石川樹里 通訳・制作アシスタント：キム・ジョンミン
美術コーディネーター：小道具：ユ・ヨンボン 衣装：キム・ジョン メイク：チャン・キョンスク 宣伝美術：町口寛
プロデューサー：松井憲太郎(富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ)、コ・ジュヨン 制作：矢野哲史(富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ)
協力：岡村本舗、青年団、東京デスロック、快快、ままごと、ナイロン100°C、アマキオト
共同製作：富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ、第12言語演劇スタジオ、南山芸術センター(ソウル)、安山アートセンター(安山市)
共催：独立行政法人国際交流基金
主催：公益財団法人キラリ財団、フェスティバル/トーキョー(東京公演のみ)
平成27年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業

キリリふじみレポートリー新作 日韓共同制作
 原作●Wシネイクスピア『テンペスト』作●ソングウシ演出●多田淳之介

颯風奇譚

富士見市民文化会館キリリふじみ芸術監督 多田淳之介によるレポートリー創造の第4弾は、日韓現代演劇の「コラボレーション」となります。チエーホフの『かもめ』に日韓の近代史を大胆に重ね合わせた劇作品『カルメギ』で両国の演劇界の話題をさらった劇作家ソン・ギウンと多田淳之介が、シエイクスピアの名作『テンペスト(あらし)』を波乱に満ちたアジアの近代化の幕開けを描く悲喜劇へと生まれ変わらせます。

태풍기담

【東京公演】●フェスティバルトーキョー15主催プログラム FT
 時 11月26日(木) 19:00
 11月27日(金) 15:00 ★
 11月28日(土) 13:00 / 18:00 ★
 11月29日(日) 13:00
 ★ポスト・パフォーマンスあり
 ※受付開始は開演の1時間前。開場は30分前。

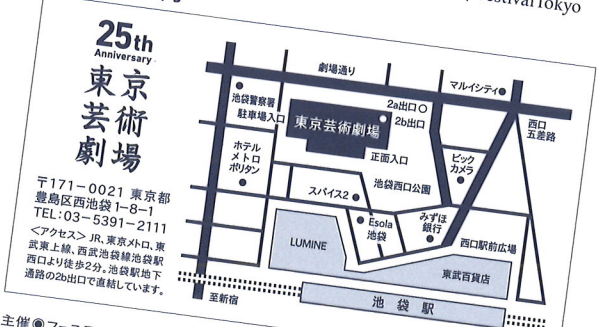
所 東京芸術劇場 シアターイースト
 料金(日時指定・自由席・整理番号つき)
 一般.....4,000円(当日+500円)
 学生.....2,600円(当日券共通、要学生証提示)
 高校生以下.....1,000円(当日券共通、要学生証提示)
 *【ペアチケット】[3/5演目セット]あり
 詳細はFT公式HPへ

※障害者割引を実施しております。(FTチケットセンターのみ取扱い)
 ※チケットの払戻し、観劇日時の変更はできません。
 ※未就学児の入場はお断りしております。
 ※車椅子でご来場のお客様は、スムーズなご案内のためFTチケットセンターまでご連絡ください。
 ※チケット料金には消費税が含まれております。

チケット取扱い
 FTチケットセンター.....03-5961-5209 (受付時間12:00-19:00/定休日あり)
 festival-tokyo.jp (24時間受付)
 東京芸術劇場ボックスオフィス.....0570-010-296 (休館日を除く10:00-19:00/窓口販売あり)
 http://www.geigeki.jp/
 *一般前売・ペア・学生・高校生以下チケット取扱い
 ※有料託児サービスTEL:03-3981-7003(だっこルーム・要予約)
 チケットぴあ.....0570-02-9999 (Pコード 561-086)
 http://w.pia.jp/t/festival-tokyo/
 *一般前売取扱い
 カンフェティ.....0120-240-540 (平日10:00-18:00 オペレーター対応)
 http://www.confetti-web.com/
 *一般前売取扱い
 ※無料託児サービスあり

お問合せ
 フェスティバルトーキョー実行委員会事務局
 TEL: 03-5961-5202 toiwase@festival-tokyo.jp
 festival-tokyo.jp Twitter: @festivaltokyo Facebook: /FestivalTokyo

交通のご案内



主催●フェスティバルトーキョー実行委員会
 豊島区/公益財団法人としま未来文化財団/NPO法人アートネットワーク・ジャパン、
 アーツカウンシル東京・東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

TOSHIMA International City of Arts & Culture
 公益財団法人 としま未来文化財団 ANJ Arts Network Japan
 ARTS COUNCIL TOKYO 東京芸術劇場 Tokyo Metropolitan Theatre

協賛●アサヒビール株式会社、株式会社資生堂
 平成27年度文化庁文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業
 (池袋/としま/東京アーツプロジェクト事業、としま国際アートフェスティバル事業) 文化庁

【富士見公演】

時 12月4日(金) 19:00
 12月5日(土) 14:00 ★
 12月6日(日) 14:00 ★●
 ●託児サービスあり ★ポスト・パフォーマンスあり
 ※受付開始は開演の1時間前。開場は20分前。

所 富士見市民文化会館キリリ☆ふじみ マルチホール
 料金(日時指定・自由席・整理番号つき)
 一般.....3,500円
 ペア.....6,000円
 学生・シニア(65歳以上).....2,500円
 高校生以下.....1,000円
 *身体障害者手帳をお持ちの方は2,500円(窓口のみ)

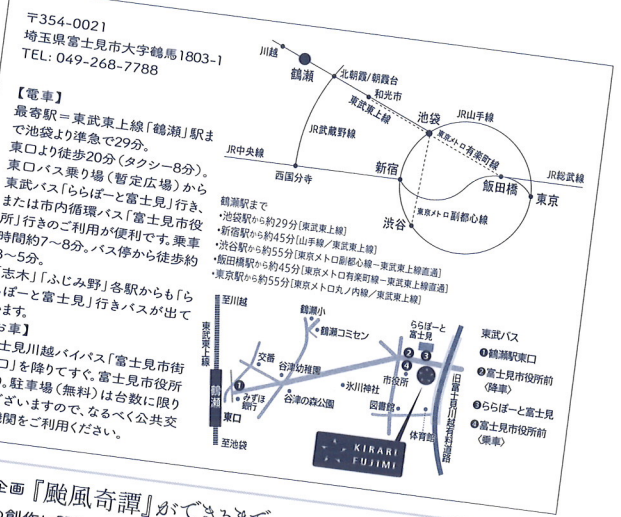
●託児サービス
 小さなお子様を、開場時間より終演までお預かりいたします。
 実施日:12月6日(日)
 対象:1歳以上、未就学児 定員:各回5名(申込順) 料金:500円 締切:11月19日(日)

※未就学児の入場はご遠慮ください。
 ※開演後のご入場は制限させていただきます。あらかじめご了承ください。
 ※車椅子でご来場の方は、公演当日のスムーズなご案内のため、ご購入時または来場前日までにキリリふじみまでご連絡ください。
 ※団体割引もございます。詳しくはお問合わせください。

チケット取扱い・お問合せ

富士見市民文化会館キリリ☆ふじみ
 TEL: 049-268-7788 (電話予約9:00-22:00/窓口取扱い9:00-21:00)
 http://www.kirari-fujimi.com (オンライン予約あり)

交通のご案内



【電車】

最寄駅=東武東上線「鶴瀬」駅まで池袋より徒歩で29分。
 東口より徒歩20分(タクシー8分)。
 東口バス乗り場(暫定広場)から東武バス「ららぽーと富士見」行き、または市内循環バス「富士見市役所」行きのご利用が便利です。乗車時間約7~8分。バス停から徒歩約3~5分。
 「志木」「ふじみ野」各駅から「ららぽーと富士見」行きバスが出ています。
 【お車】
 富士見川越バス「富士見市街出口」を降りてすぐ、富士見市役所隣り。駐車場(無料)は台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

関連企画『颯風奇譚』ができるまで

本作の創作に関わるスタッフが自身の仕事を語ることで、さまざまな角度から作品に迫ります。
 日時:2015年12月1日(火) 19:00-21:30
 スピーカー:多田淳之介(演出)、ソングウシ(創作)、島次郎(舞台美術) * 予定
 会場:キリリ☆ふじみ 市民ラウンジ
 料金:300円(『颯風奇譚』富士見公演チケットお持ちの方は無料)
 定員:20名(9月27日より申込順)
 申込方法:電話、オンライン申込または直接来館にて

KIRARI
 FUJIMI

時は20世紀初頭。
 国を追われた朝鮮の老王族李太皇は、南シナ海に浮かぶ小島で王国の再建を夢見ながら暮らしてゐる。あの日、自分を追い戻った勢力の日本の政治家や軍人一行と腹違いの弟のイ・ミンが船で近くを通りかかると、島に棲び空気の精に命じて颯風を巻き起し、一行を島へとあびさせ寄せる。自らの秘術で創り出す幻影の劇で彼らを懲らしめようとして、事態は思わぬ方向に進みます...